

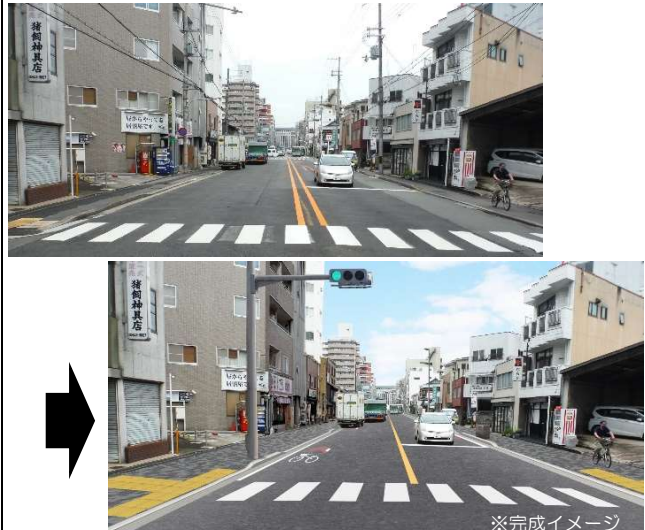
令和5年度 宿泊税を活用した主な事業

ウィズコロナ社会で安心して楽しめる観光の充実



修学旅行生誘致のためのツールの充実など

無電柱化の推進



※完成イメージ

移動利便性の向上・観光地等交通対策



交通混雑改善に向けた情報発信の強化など

京都観光行動基準の実践による市民生活と観光の調和に向けた取組



地域の実情に応じたマナー対策等の強化など

文化・伝統産業の担い手育成・魅力発信



小・中学生による伝統文化体験の充実など

文化財の保全・継承に向けた取組



(八幡宮本殿)

市指定文化財等助成事業など

(参考) 令和6年度に宿泊税を活用し、新たに取り組む主な事業

- 京都駅新橋上駅舎・自由通路整備事業
- 「観光特急バス」の新設
- 運賃箱の更新と「つり銭方式」への変更
- 宿泊事業者の担い手確保等支援事業